

第39回コナミオープン水泳競技大会 追加要項

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 予選の組合せは、競技規則第3条4項(3)混合分け方式により、10レーンで実施する。
予選競技成立後は、水中で待機し、次の競技開始後、折返監察員の指示により、プール横より退水すること。
背泳ぎは競技成立後、折返監察員の指示により、速やかにプール横より退水すること。
- (3) 決勝は予選の結果上位8名で行う。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出者を除く小学生・中学生・高校生の各上位8名で、学種別決勝を行う。なお棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
尚、エントリー者が8名に達しない種目についても学種別決勝を行う。
人数により学種混合で行う場合もある。
- (5) 決勝・学種別決勝進出において、同記録で予定人数を超えた場合は、スイムオフを行う。
スイムオフは、該当の予選ランキング発表後20分以内にリゾリユーションデスクにて選手本人または所属責任者の立ち合いのもと実施時間を決定する。なお、20分以内に集合しない場合はスイムオフ出場を辞退するものとみなす。スイムオフを辞退した選手は、決勝(学種別決勝)進出の補欠には該当しない。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は抽選を行う。補欠は2名とする。
- (7) リレー種目及び800m以上の競技は、タイムレース決勝とする。
女子800m自由形、男子1500m自由形の最終組は決勝の時間に行う。棄権が出た場合は組み替えを行う。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。
招集の際に水着の確認を行う。
- (9) リレーオーダーは、所定のリレーオーダー用紙に記入し、当日の10時00分までに、また予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日の8時30分までにリゾリユーションに届け出ること。
前日(16日)の届け出は受け付けない。
決勝及び学種別決勝の棄権はできない。やむなく棄権を希望する場合は、その予選競技終了後20分以内に1種目につき3,000円の棄権料を添えて、所定の決勝棄権届出用紙に記入し、リゾリユーションに提出すること。審判長が許可した場合に限り届出を受理する。指定時間までに決勝棄権届出用紙を提出することなく棄権した場合は無断棄権となる。
- (10) すべての競技において無断で棄権した場合は、1種目につき3,000円の罰金を徴収する。
- (11) 棄権料・罰金に関して、当該選手が所属する団体は連帯してその責務を負う。
- (12) 学種別決勝および決勝の競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (13) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (14) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターに表示し、コールは行わない。
- (15) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (16) 選手の紹介は、予選は組のみの紹介、学種別決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。
- (17) 本大会は、エリア別に入場制限があるので、常にADカードを携行すること。
- (18) 全ての競技者は競技終了後、予選・学種別決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
また、取材要請がある場合は、ミックスゾーンにてインタビューを実施する場合がある。
- (19) 本大会は上訴審判団を設置する。

2. 全体スケジュール

| 期 日 | 事 項 | 開場時間 | 予選競技 | | 決勝競技 | | 閉場時間 (予定) |
|----------|-------|--------|----------------------|--------|--------|--------|--------------|
| | | | 開始時間 | 終了予定 | 開始時間 | 終了予定 | |
| 2月16日(金) | 前日練習日 | 14時00分 | 前日練習日(14時00分～17時30分) | | | | 18時00分 |
| 2月17日(土) | 1日目 | 7時15分 | 9時00分 | 13時15分 | 14時10分 | 18時25分 | 19時00分 |
| 2月18日(日) | 2日目 | 7時15分 | 9時00分 | 13時20分 | 13時30分 | 17時40分 | 18時50分 |

3. 表彰について

- (1) 決勝・学種別決勝において各種目1位～3位はメダルを授与する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 決勝・学種別決勝により、小学生・中学生・高校生の各区分の順位を決定する。
- (3) 小学生・中学生・高校生が決勝進出した場合、決勝で学種別順位を決定し、学種別決勝ではそれ以下の順位を決定する。
- (4) メダル・賞状は、チーム代表者が、2階「メダル・賞状受け渡し所」で受け取る事とする。
- (5) 決勝・学種別決勝の結果により、男女最優秀選手・男女学種別優秀選手を選出し、閉会式にて表彰を行う。

4. プールの使用について

- (1) メインプール
 - ・水深は3m、水温は28.0度に設定する。
 - ・朝の練習は、8時45分までとする。
 - ・公式スタート練習は、8・9レーンで、8時15分から8時45分まで行う。
スタート側からの一方通行とする。人数によりレーンを増設する場合がある。
※前日練習日は公式スタート練習を行わない。
 - ・公式スタート練習の代理人により順番待ちは禁止する。
 - ・1レーンは招待選手専用レーンとする。
 - ・0レーンはペースレーンとする。
 - ・シュノーケル、パドル、コード類の使用は禁止する。
 - ・競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。
- (2) サブプール（25m仕様：2面）
 - ・水深は2m、水温28.5度に設定する。
 - ・西側面を男子専用、東側面を女子専用とする。
 - ・10レーンをダッシュ専用レーンとしバックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を設置する。
1レーンをペースレーンとして400m以上の専用アップレーンとする。
 - ・コード類の使用は10レーンのみ混雑時以外認める。
 - ・ホイッスルの使用を認める。
 - ・サブプールは16日、ダイビングプールは期間中（16日～18日）使用できない。

5. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。（A4サイズでカラープリントして4分割する。）
- (2) 選手ADカードは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADカードは1団体1枚の基本ADカードに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。
ただし、基本ADカードと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) チームスタッフADカードは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携帯し、制限区域へ入場の際は、首から掲げ係員に提示すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）
- (8) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。
- (9) 招待選手及び招待選手引率者のADカードは、大会運営側で用意し受付時に受け取ること。

6. 入退場について（別紙「会場図」「入場順」を参照）

- (1) 大会前日（16日）は、西側1階出入口のみとする。
- (2) 大会期間中（17日～18日）は、7時15分に開場し、指定した入場順にて、チームスタッフ（各団体1名）、選手・その他の順で入場する。 ※必要以上に早く来場しないこと。
- (3) 招待選手・コーチの入場は西側1階出入口、一般選手・コーチの入場は、東側2階出入口とする。
- (4) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

7. 控え場所について（別紙「会場図」を参照）

- (1) 控え場所は東側観覧席の指定箇所及び3階（グループ別以外の各都道府県参加数4名以下のチーム）、及び4階の平場（指定条件無し）とする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 観覧席のコーチエリアは、ラップ計測・ビデオ撮影のみとし、場所取りは禁止する。

- (3) メインプール1階フロア及び2階フロアは全て、控え場所としては利用できない。
- (4) 荷物やカード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (5) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (6) 控え場所（館内すべて）でのメディシンボールの使用を禁止する。

8. マッサージスペースについて

- (1) サブプールの一部エリアに設置する。（申請済のチームに限る）
- (2) マッサージベッドの設置の際は、必ずブルーシート等で床を養生すること。
マッサージベッド脚部のみの補強は認めない。またブルーシート等を忘れた場合は設置を認めない。
- (3) 控え場所としての利用はできない。

9. 抗議

- (1) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (2) 競技に関する抗議は、事象発生後30分以内にその団体の監督または代表者が抗議書に必要事項を記入の上、抗議料50,000円（1種目あたり）を添えてリゾリユーションデスクに提出すること。

10. 公式練習について

- (1) 2月16日（金）14時00分から17時30分まで大会会場で練習できる。
※観覧席、サブプール、ダイビングプールの使用はできない
- (2) 入場方法は「6. 入退場について」に準ずる。（開場時刻14時00分・最終入場17時00分まで）
- (3) 入場は、選手・チームスタッフADカード所持者のみとする。一般の入場はできない。
- (4) 更衣は、メインプール更衣室を利用すること。ただし、ロッカーの使用はできない。
- (5) 荷物は個人またはチームの責任で管理すること。
- (6) プール利用方法は電光表示板に掲示する。
- (7) 練習中はホイッスルの使用を認める。
- (8) トレーニングルーム等、メインプールおよび更衣室以外のエリアは立ち入り禁止とする。
- (9) プールサイドは一部設営作業を行っているので注意すること。

11. 監督者会議について

監督者会議は行わない。

12. 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果および決勝スタートリストはプログラム番号ごとに速やかに、コナミオープン公式サイト（<https://www.konamiopen.jp/2024>）に公開する。



13. 配信について

コナミオープン公式サイト（<https://www.konamiopen.jp/2024>）ですべての競技をライブ配信する。

14. 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (3) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。
- (4) プールサイドは室内履きに関限り使用を認める。
- (5) 忘れ物はリゾリユーションまたは受付にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。

- (7) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (8) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあるので控えること。
- (9) 水泳場前や近隣での路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。
悪質な場合は、警察と連携し対応する
- (10) 観覧席での撮影は自由とするが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従うこと。
ただし、プールサイドでの撮影は禁止とする。また、不審な人物を確認した場合は、警備員・競技役員へお知らせください。競技会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をY o u T u b e等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには必ず各権利者の許諾を公開者が受けること、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となる場合もあるので注意すること。
- (11) 日本代表選手への話しかけや、サインの要望・記念撮影は禁止します。引率者は参加選手に必ず周知徹底すること。
- (12) 本競技会において、国際大会代表選手選考会の参加標準記録を突破した選手のエントリーは、Web-SWMSYSは手入力すること。

15. 大会実行委員会

コナミオープン水泳競技大会実行委員会事務局

[Eメール：SwimmingTeam@konamisports.com](mailto:SwimmingTeam@konamisports.com)